

## 公共施設トイレの洋式化を

市長 / 今後努力していきたい



井上末喜 議員

### 公共施設トイレの洋式化について

**議員** 各支所の和式・洋式の比率は。又、今後の整備の予定は。

**市長** 庁舎の洋式トイレの比率は約33%だが平成29年度の有家庁舎改修工事の際に一部洋式化を図る。改修後の洋式トイレの比率は約45%となる。

**教育長** 4校の小中学校においては1,700万円を予算計上している。

**議員** イベント会場の洋式トイレが足りてないと思うが。

**教育長** イベント会場となる社会体育施設の中には、和式トイレのみの施設があり、利用者の方に不便をかけている。今後は順次洋式に変えていく。

**議員** 和式トイレがいいと言う方もおられるので残しつつお願いしたい。又、身障者用トイレも設けてもらえればと思う。

あの広いコレジヨホールの男子トイレにたった1基しかないので、行列が出来るのはあたりまえだと思う。

**教育長** コレジヨホールは800名ぐらいの人が集まる施設なので今後努力したい。

### 教育委員会と学校現場の先生のあり方について

**議員** 何人かの保護者から、子供に対する接し方がなっていないと怒りの電話があった。現場に行つて指導して欲しい。

**教育長** とても残念に思う。具体的にわかれば指導していきたい。

**議員** いじめ問題も学校

側は隠そうとするのでよく指導をお願いする。

**学校教育課長** 計画的、又は必要に応じて学校現場を監察・指導している。まずはいじめがあるのではないかという意味で調査をし、再発しないよう努めている。

### 施政全般について

**議員** 今期の退職者の数と新規採用者は何人か。

**市長** 定年退職が13人、自己都合による退職が数名で、平成29年度に採用予定の職員は11人。

**議員** 技術者が足りない。  
**市長** 昨年度は建築士を一人、今年度は土木職を一人採用した。今後も技術者の採用に努めたい。



## 島鉄跡地に水道管を布設しているが今後の計画は

市長 / 平成29年度は、西有家駅付近から北有馬駅付近までの布設を予定している



金子憲太郎 議員

### 世界遺産について

**議員** 世界遺産登録に向けて原城周辺の整備、口之津港の整備を計画しているが、加津佐前浜周辺整備も含めそれぞれに影響が出るのではないか。

**市長** 全く影響がないとは言えないが、各地域の特徴を活かしながら南島原市をアピールすることによって、各地域の振興につながるよう進める。

**議員** 「祈りの像」建設の計画があるのか。  
**市長** 先日その要望が

あったので、世界遺産関連と地域振興計画全体構想の中で盛り込めればと考えている。

### 障がい者福祉の充実について

**議員** 平成28年に障害者差別解消法が施行され「合理的配慮」が公的機関は義務、民間事業所は努力義務となったが、本市での取り組み状況は。

**福祉保健部長** 言語や聴覚に障害がある方のために、講演会やイベント時に専任手話通訳者や要約筆記者を配備し、公共施設では、障害者トイレやスロープなど、バリアフリー化を推進するなど、障害のある方が社会生活をすすめる上で、不自由さを解消するための配慮や、支援に取り組んでいる。

**議員** ある程度の配慮はできているが、各窓口で対応する職員に対しては指導をしているのか。

**福祉保健部長** 窓口対応の職員に対しては、毎年支所等を対象とした福祉担

当者合同会議の時に、気配りや対応について説明指導を行い、職員全体については、平成26年に県が制定した「障害のある人もない人も共に生きる平和な長崎県づくり」条例で、障害者差別解消法と同等の「合理的配慮」提供の規定があり、この時に周知を図った。

**議員** 協議会などで、障害がある人たちの意見を聞くという考えはないか。  
**福祉保健部長** 現在、障害者の自立支援協議会を組織しており、この中で障害者差別解消法が求める差別的行為の禁止、あるいは合理的な配慮の提供等について協議したい。



受付窓口（ローテーブル）